

かごしま

# あいら

市議会だより

No.37 12月定例会

令和2年1月31日発行

あれから10年	2
体育館への空調設置	4
人と動物との共生	7
ここが聞ききたい	8
税金の使い方	20
耳を傾けます	22

初日の出(重富 なぎさ公園あいら)

# ら10年



2020



2015



2016



2017



2018



2019

12月定例会は、11月26日から12月17日までの22日間の会期で開きました。9月議会に上程され閉会中審査となっていた、平成30年度の決算に関する議案は、審査結果が報告され、賛成多数で認定しました。

今回は、条例の一部改正のほか、補正予算、陳情などの議案を審査しました。

主な補正予算は、国・県などの補助金の交付内示に伴う経費のほか、市制施行10周年事業や東京五輪の聖火リレーにかかる経費、総合運動公園体育館の空調設備経費などです。

# 市民的視座から、市政を

## ●12月議会 (第4回定例会)

一般質問	21人	陳情	3件	議案	25件
発議	2件	(継続も含む)			

チュールし  
注視します!!



全ての議案と採決結果は、始良市ホームページをご覧ください。





令和2年

# あれか



2010



2011



2012



2013



2014



議長 森川和美

新年の  
ごあいさつ

あけましておめでとうございます。

昨年、なんといっても年号が「平成」から「令和」に変わり、新天皇陛下の御即位を国民が祝福し、喜びに湧いた年ではなかったでしょうか。

また一方、全国で大きな自然災害が発生しました。お亡くなりになられた方々に、改めて哀悼の意を表しますと共に、被災された方々に心からお見舞い申し上げます。

始良市は本年、市制施行10周年を迎えます。

市議会も、市民の負託に応えるため、市民参加の議会実現に努力しております。

これまで、36か所で「議会と語る会」を開催し、皆さまから貴重なご意見や、ご提言を頂きました。まだまだ期待に応えるまでには達していない状況と思えます。

これから議員全員が、議会のあり方に創意工夫を重ね、時代の状況・地域のニーズをしっかりと認識して、始良市民の福祉の向上と安全安心なまちづくりに努力して参ります。

皆さまの一層のご理解とご指導を賜りますようお願い申し上げます、新年のごあいさつといたします。

### 体育館への空調設置

総合運動公園体育館へ空調設備を設置する経費で国体前に工事を完了させるため前倒しで実施。  
(詳細は4ページ)

### 条例改正と意見書提出

龍門滝温泉の改修に伴う使用料の変更と議会改革を継続的に推進する「議会改革推進会議」設置の条例改正。  
国へ新たな過疎対策法の制定を要望する意見書を提出。  
(詳細は5ページ)

### 市制施行10周年に向けて

5月24日に加音ホールで開催予定の記念式典に係る経費や記念事業の内容について議論。  
(詳細は4ページ)



▲10周年ロゴ

### エアコンの電気代不足

小・中学校、幼稚園の空調設置に伴う電気代が不足。  
来年度は約1億円が電気代の予定。  
(詳細は4ページ)

### 「決算」指摘事項は 予算に生かされたか

前回審査で指摘された課題がどのように生かされたのか。  
決算審査特別委員会を設置しチェック。  
審査された「平成30年度決算」はすべての議案

### を認定。

議員間討議で新たな提言と指摘。  
(詳細は20・21ページ)  
議会も10周年を節目として、これからも市民的視座から、市政を注視してまいります。

### ●写真の説明

日の出の写真は、御門神社(始良市西餅田)より撮影。  
干支の写真は、宋艸窯(始良市平松)さんの作品です。



住みよい県央都市  
「あいら」を目指して身近な  
事業をピックアップしました。

**市制施行10周年の記念式典  
等の準備費用 77万円**

令和2年5月24日(日)に加音ホールで開催予定の記念式典等に係る経費です。



**Q** 記念式典の招待者は、何人程度を予定しているのか。  
**A** 招待状の発送者数は900人から1000人を想定している。  
**Q** 記念事業の落語会は、市民を優先したイベントになるのか。  
**A** 市民を対象に応募制を考えている。加音ホール、始良公民館、蒲生公民館での開催を予定しており、多くの方が見られるようにしたい。

**体育館への空調設置  
2億2870万円**

総合運動公園体育館に空調設備を設置する経費です。適正な工期と国体前に確実に工事を完了させる必要から前倒しで実施します。

**Q** 工事請負費の積算根拠と妥当性を示せ。  
**A** 近隣の類似施設等を調査し、比較検討しても金額の妥当性は確保されていると考えている。  
空調の方式も体育館の形状や広さなどから、電気で風を吹き出す対流方式が適していると判断し、経費を抑えるという観点から設置場所等も検討した。

**【議員間討議】**  
● 金額としては高額だが、7割が交付税措置で有利な財源での設置で評価できる。  
● 有利な財源とはいえ多額であり、国体ばかりでなく避難所機能としての必要性も市民に説明していかねばならない。



▲空調が設置される始良総合運動公園体育館

**エアコンの電気代不足分  
1555万円**

小・中学校、幼稚園の空調設置に伴う電気代等の不足見込額で、内訳は小学校17校分880万円、中学校5校分610万円、幼稚園4園分65万円です。

**Q** 電気代と保守点検を含めた今後の見通しを示せ。  
**A** 来年度当初予算で光熱水費を1億3千万円と計画している。この電気代である。今までの電気代は4千万円から5千万円であった。保守については、全体で約1700万円と計画している。

**【反対討論】**  
● マイナンバーカードの交付事務を強化する補正が計上されているが、個人情報保護の後退であり、プライバシー侵害等の不安がぬぐえないため、反対とする。  
**【賛成討論】**  
● 予算全体を見ても、これまで支援が行き届かなかったところ、あるいは継続して支援が必要などところにも配慮した予算組みがなされており、文字通り当初予算来の予算を補完する観点からも、議決すべき補正予算である。





# 条例

## 龍門滝温泉の使用料 大人300円／小人150円

### 龍門滝温泉の改定後の使用料

区分	使用料
一般入浴料	大人 300円
	小人（中学生以下） 150円
	未就学児は無料
特別浴室	1室1回60分以内 1,200円
	身障者・療育手帳等対象者
	1室1回90分以内 900円
割引回数券	大人 3,000円
一般入浴料11回分	小人（中学生以下） 1,500円
休憩用和室 （1人当たり）	4時間以内大人500円小人250円
多目的ルーム （1時間当たり）	8時間以内大人700円小人350円
多目的ルーム （1時間当たり）	入浴料徴収する場合 640円
	入浴料徴収しない場合 530円



▲改修工事進行中の龍門滝温泉

#### 【主な質疑】

**Q** 利用料の原価算定の根拠を示せ。  
**A** 「公の施設の使用料に関する基本方針」に基づき算定した結果は、一般入浴料が285円であった。  
**Q** 特別浴室を利用する場合、延長のシステムは想定しているか。  
**A** 特別浴室の時間設定は、ほかの温泉の料金設定を参考にしており、延長は想定していない。

#### 【主な議員間討議】

・大きな予算をかける改修は、切れ目のない事業として人事の配慮も必要である。  
・さんさの湯、高齢者福祉センター等、所管は違うがこれでいいのか。  
・維持管理を一括にすれば宣伝も統一できる。  
【総務常任委員会の提言】  
・温泉施設を一括管理する部署を新たに設けるべきである。

#### 【反対討論】

一般入浴料の算定は問題ないが、多目的ルーム等の設定は、今までの利用料の踏襲でしかないと感じる。  
条例改正は次回定例会でも間に合うので、観光等の観点も含み、執行部で再検討し、その結果に基づき再提案して欲しい。

## 議会改革をさらに推進するために

### 始良市議会基本条例を改正

市議会では、平成24年に議会や議員の責務、活動原則等を明らかにし、市民の負託に応え、市民に開かれた議会を実現するために「議会基本条例」を制定しました。

これまで取り組んできた議会改革を、さらに積極的・継続的に推進するために「議会改革推進会議の設置」を新たに規定しました。

### 新たな過疎対策法の制定を求め政府に意見書を提出

過疎地域における生活環境の整備や産業の振興に、効果を挙げてきている「過疎地域自立促進特別措置法」が令和3年3月末に失効します。

#### 【過疎対策事業債】

市が策定した「過疎地域自立促進計画」に基づいて行う事業の財源として、特別に認められた地方債です。借入金の7割が地方交付税に算入されるため、市にとって有利な起債です。

現在、旧蒲生町地域が一部過疎地域として、対象となっています。

過疎地域には、住民の生活を支えていく政策が引き続き必要であることから、新たな過疎対策法の制定を求める意見書を議決し、政府に提出しました。

# 市民と語る 総務 常任委員会

委員会  
レポート



第3回定例会に「加治木町複合庁舎建設についての陳情」が提出され、その審査を行っています。会期中陳情者に来庁いただき、陳情の趣旨や理由等を説明してもらいました。総務委員会として、現場の声を聴かせていただくため、意見交換会を行いました。その内容の一部をご紹介します。



▲昔の賑わいを取りもどしたい、かもだ想い通り商店街

【陳情内容】  
地域の活性化のために有用な役割を担う加治木らしい複合庁舎の建設を要望

○行政部門は、多くの市民が集まりやすい街中の商店街、もしくはその近辺に設置できないか。

○現支所の体育館は市民の利用も高く、今後も維持できる複合体育館施設の建設が望ましい。

○公式競技大会開催可能な総合武道場や温水プール等の建設も望ましい。など

## 意見交換

### 加治木地域への思いを確認

11月6日、かもだ通り内にある「かもだんぼんこ」にて、かもだ通り商店街協同組合の方々と意見交換会を開催しました。

当日は、若い方、他地域から転入し商売をしている方など通り会役員や会員の方々10名以上の参加があり、加治木地域の思いや活性化に繋がる活発な意見をいただきました。

今回の意見交換により通り会の方々の本音を聞く機会ができた大変有意義な会になりました。

#### 【意見交換会後の 議員の意見】

○支所は現在の場所に建設することが決定しており、陳情の内容をそのままは採択できない。

○かもだ通りを中心とする加治木のまちの活性化への思いは理解できる。

○商店街に新しい店舗などが入り、客層にも変化があり、活性化につながっている部分もある。

○後継者がいない会員もおり、これからの課題である。

今回の定例会でも陳情は継続審査いたしました。

その根拠は、多岐にわたる内容となっているためです。

議会として、複合新庁舎検討委員会などの審議の推移をチェックしながら、今後も審査していきます。



▲師走市



スマートフォン用アプリ『マチイロ』で広報紙あいらと併せ議会だよりの配信がスタートしました。



こんな方に  
オススメ

- 市内の情報を漏らさずチェックしたい。
- 出身地や離れた家族が住んでいる地域の情報を確認したい。
- 地方創生や地域のまちづくりに関心がある。
- 最近、自治体のことが何となく気になる。



# 動物愛護条例制定の検討

年末から年始にかけてのパブリックコメント、1月25日の市民説明会等を経て、意見集約したものを議員発議で3月定例会に上程する予定です。



## 人と動物との調和のとれた共生に関する条例(案)

### 【条例制定の背景】

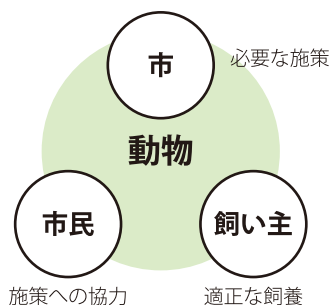
奄美のノネコ問題や動物虐待がマスコミで取り上げられるなど、人と動物との関わり方が今、1つの地域課題になっています。本市においても動物の鳴き声や糞尿等、ご近所トラブルの苦情が増える傾向にあり、また多頭飼など不適切な飼養も見受けられるようになってきました。

本市がさらに暮らしやすさを求めるにあたっては、人と動物、動物を介しての人と人の関係性を適正で心地よいものにしていくことは大きな課題でもあります。

以上のような観点から条例制定を検討して参りました。

### 【条例案の内容】

動物愛護の精神の高揚と正しい知識の啓発を進め、動物の健康及び安全の保持をはかる一方で、動物が人に迷惑を及ぼすことのないよう、そして、人と動物が共に暮らしやすい地域社会をつくるために、市、市民、飼い主の役割、責務を規定するものです。



### 【条例案の特徴】

#### ①野生動物は含まれません

家庭で飼養している動物（ペット）で、主に犬や猫を対象としています。家畜等も含まれません。

#### ②罰則規定はありません

人と動物が共生する地域社会づくりを推進するための考え方、守るべきマナー等を示しています。

#### ③飼い主の遵守事項があります

動物の終生適正飼養を強く求めています。飼い主の高齢化も進むことから、後継ぎの存在も求めています。

#### ④猫の条項が多くあります

苦情が多いのが猫に関することです。県条例で規定されていない猫の飼い主の遵守事項を規定しています。

#### ⑤不適切な給餌は控えてもらいます

不適切な給餌は控えるよう求めますが、適切な飼養環境下での地域猫活動は妨げません。

#### ⑥災害時の責務を規定しています

市や飼い主に、災害時の同行避難や適切な飼養に努めることを求めています。

#### ⑦保健所を持たない自治体の条例です

動物の管理や動物に関わる公衆衛生を、行政と市民が一緒になって適正に保つための規範を示しています。



※条例案をお知りになりたい方は、議会事務局へお問い合わせ頂くか、市のホームページをご覧ください。

市民目線で  
市政を質す  
ここが聞きたい

# 一般質問者席

一般質問とは

議員個人が自分なりの問題意識を市政に投げかけ、市の見解を直接求めることができる唯一の機会です。

今回は、21人が私たちの生活にかかわることについて質問や提言をしました。



# 公約

## 大型グラウンドゴルフ場建設は

市長／検討を進めている



田口 幸一  
志成会



田口 田口 幸一、どこに建設するのか。

市長 健康寿命の延伸が大きな課題であり、第2次総合計画の重点プロジェクトにも位置づけている。

設置場所は、市有地の活用として、例えば高岡公園周辺等を有力候補地として検討を進めている。設置時期は、「こども館」の設置に目途が付いた時期を考えている。使用料については、先進自治体の例を踏襲し、今のところ有料を見込んでいます。

## 白浜簡易水道の今後

市長／関係機関との調整を進める

田口 国道10号の4車線化に伴って配水管を引くとのことだが、どのような状況か。

市長 白浜簡易水道は、昭和32年度に整備され、



▲大型グラウンドゴルフ場候補地

水量の確保、水質の管理および施設の維持管理を含め将来的に厳しい状況にある。

国道10号の4車線化の計画が進められ重富から白浜地区、鹿児島市境まで始まった協議の中で、全体計画や関係機関等との調整を進めていきたい。

### その他の質問

- 新庁舎建設
- 公立短期大学の建設

## 焼却場の整備

市長／設備の導入を検討していきたい

### 温暖化対策



湯川 逸郎  
市民クラブ



湯川 温暖化対策として、二酸化炭素を排出しない焼却場の整備の状況を問う。

市長 あいら清掃センターは、平成21年3月の供用開始以来、インバーター導入による電力量の削減や燃焼の効率化等を実施し、二酸化炭素の排出量削減に取り組んでいます。



▲二酸化炭素の排出量削減に向けた施設整備

しかし排出量をゼロにすることは、現在の施設・設備では困難である。今後、施設の改修時に排出量を削減する設備の導入を検討していきたい。

### 資源物の取り扱い

市長／支援策等を調査・研究していく

湯川 高齢者や勤労者の負担にならない資源物の搬出について、取り扱いに向けた改善を問う。

市長 高齢者には、自治会やシルバー人材センター、社協等が行って

る支援策により間接的な支援を行っている。勤労者に対しては、市内6か所の資源物集荷所を地域やコミュニティ協議会等の協力を得ながら、曜日や時間を改善し生活時間の多様に対応できるように努めている。

今後、多くの市民の要望に添えるよう関係機関が一体となった支援策等を調査・研究していく。

## 公有財産

### 有効活用と今後

市長／自主財源の確保を目的に進める



和田 里志  
市政クラブ始輝



設事業計画によるものがある。  
今後、社会情勢及び市民ニーズの変化などによ

り、その目的が失われた公有財産については事業計画に基づく活用や、積極的な売却処分及び有償貸付を進めて行く。

#### その他の質問

○改正地方公務員法の施行に伴う、本市への影響と今後の対応

和田 公有財産の有効活用に向けて、未利用財産の状況と今後の売却や新たな取得予定地を示せ。

市長 公有財産は、行政財産と普通財産を管理している。  
普通財産は、資材置場や駐車場として貸し付けているほか、条件整備が可能な土地については、自主財源の確保を目的として、売却処分を進めている。

本年度も、重富中学校教頭住宅跡地などの未利用地について売却に向けた作業を進めている。  
今後、取得を予定しているのは、加治木町本町の加治木物産館の隣接地で、子育て支援施設の建



▲入口がなくなり10年以上放置された土地

## 災害防止

市長／パトロールや情報提供

### 森林



国生 卓  
志成会



国生 山間部での災害防止のために、電線・道路・河川への倒木の恐れのある森林に対する実態調査の実施と対応を問う。

市長 倒木の実態調査は行っていないが、林道や作業道の定期的なパトロールや大雨や台風後などに、臨時パトロールを行っている。  
また、倒木を発見した



▲倒木の恐れのある森林の実態の調査を

際は、道路管理者や九州電力・NIT等、関係機関に逐次、情報提供を行っている。

乗り合いタクシーの導入促進  
市長／協議・検討を重ねていく

国生 中山間地域における予約型乗り合いタクシーの導入促進を図れ。  
市長 本格運行をしてい

る新留地区の利用者からは、おおむね好評を得ている。  
本年10月から、大山・久末地区高牧集落でも本格運行を開始している。

今後、地域住民のご意見や交通事業者の実情等も踏まえ、始良市地域交通会議で、導入について協議・検討を重ねていく。



## 農林業

# 後継者不足の対処

市長／28経営体を支援



吉村 賢一  
市民くらぶ



**吉村** 食糧自給率を考えると農業を大切にすべきで、山林の荒廃も憂えるところである。

後継者不足の対処は検討しているか。

**市長** 現在、新規就農者や後継者の28経営体を支援している。

また、林業担い手育成基金事業により、始良西部森林組合の林業就労者



▲15haが雑草に覆われた地久里の耕作放棄地

に、社会保険料、退職金の補助を行っている。

**吉村** 農地利用最適化推進員と担い手への農地集積・集約化の関係を問う。

**市長** 旧町単位で各4人の推進員が、担い手への農地の集約化と、耕作放棄地の発生防止・解消、新規参入の業務にあたる。

これらの情報を「人・農地プラン」の実質化に向け、地域の方々と調整している。

### 予約型乗合タクシー

市長／見直し等検討する

**吉村** 10月からの予約型乗合タクシー試験運行は、事前調査のニーズを汲み取れているか。

**市長** 試験運行終了後に再びアンケート調査等を実施し、更に既存路線の見直し等を検討する。

## まちづくり

# 支所のあり方

市長／災害応急対策の拠点として整備を進めていく



鈴木 俊二  
市政クラブ始輝



**鈴木** 人口減少・少子高齢化を見据え、コンパクトシティを目指す始良市にとって、自治公民館・校区コミュニティ、特に支所のあり方が拠点として重要である。

建設予算が少ない中、その考えを問う。

**市長** 市民目線で地域や施設のあり方を検討して頂くために、市民ワークショップを開催し解決すべき課題、活かすべき資源などについて検討していただいた。

今後、複合新庁舎建設検討委員会へ、2月に諮問したいと考えている。並行して公民連携についても検討を進めたい。将来人口減少が予測さ

れる中、多世代の方々が集い、触れ合うことのできる地域の拠点としてさらに災害応急対策活動の

拠点として、加治木・蒲生両総合支所の整備を進めていく。  
令和5年度に供用を開始したいと考えている。



▲一つの拠点のあり方「みんなの森ぎふメディアコスモス」

## 観光協会への支援策

### 観光振興

市長／引き続き支援



犬伏 浩幸  
市政クラブ始輝



犬伏 観光の中心的役割を担っている観光協会の育成は重要である。今後の支援策について問う。  
市長 観光協会は、本年8月から事務所を兼ね備えた「始良市観光案内所」を独自に開設し、新たな一歩を踏み出した。法人化に向けた独自の活動を始めています。一方で完全な独立に向けて財政



▲観光協会事務所を兼ねた観光案内所（帖佐駅前）

面や人的補助も必要であると考えており引き続き支援を行っていく。  
犬伏 本市のスポーツ施設や、豊かな自然・文化等の資源を活かした、スポーツツーリズムの加速的な推進を図るべきと考えるが、見解を示せ。  
市長 本市では取り組みが進んでいる状態にない。今後は、総合運動公園

○**その他の質問**  
幼児教育・保育の無償化

等、各スポーツ施設の有効的なPRに努める。併せて、観光資源や、人的資源を活かしながら実践できるスポーツツーリズムの取り組みについて、調査・研究を進める。

## 吉田焼却場

### 工事契約等検討

市長／見直しは考えていない



堂森 忠夫  
志成会



堂森 吉田焼却場の解体による鉄・アルミ・ステンレス・銅などの再資源物の価値を、市の活性化の為に、工事関連の契約等の見直しや工事の検証等を検討できないか。  
市長 吉田清掃センターの解体工事で、鉄583トン、アルミが1.2トン、ステンレスが7トン、銅が2.5トン位あり、積算では合計で1200万円マナス計上し、その分、工事設計額が安価となる積算であり、見直しは考えていない。

「あいぽーと」再雇用者の増員  
市長／調整を計っていきたい

堂森 イオンタウン店舗内の「あいぽーと」の利用拡大と、再雇用者の増員を図れないか。

市長 県の権限移譲事務でバスポート発給など交付事務や、戸籍謄抄本・

住民票・印鑑証明書等の発行、本人申請の印鑑登録業務などを行い、29年度より増加している。再雇用者の増は調整を計っていききたい。

○**その他の質問**  
宇都トンネル工事検証



▲解体発注の吉田清掃センター



## 鹿児島マラソン

### 市民枠の確保

市長／今後とも要望を続ける



萩原 哲郎  
志成会



萩原 2019年度の、ボランティアスタッフとしての参加人数を示せ。  
市長 およそ6600人となっている。

萩原 実行委員会にオブザーバーとして参加し、鹿児島マラソンの始良市民枠確保の結果は。  
市長 従来のエントリー枠の変更には至っていない。  
今後とも要望を続けていく。

烏帽子岳、今後の整備計画  
市長／山頂付近の草払いを定期的に行う

萩原 烏帽子岳登山道、今後の整備計画を問う。  
市長 地元の理解と協力を得ながら、山頂の草払いを定期的に行う。



▲中央の一番高い山が烏帽子岳（703m）

また、登山道が木立の中で迷いやすい箇所があり、分岐点への誘導看板設置、子どもたちが安全に登れるよう、安全対策等も検討していく。

その他の質問  
○重富公園駐車場整備

## 怒鳴らない子育て

市長／ひとつの手法とする

### 児童虐待予防



竹下日出志  
公明党始良市議員



竹下 茅ヶ崎市では、2010年度から子育て支援および児童虐待予防を図るため、「怒鳴らない子育て練習講座」を実施している。

本市でも、児童虐待予防講座を実施できないか。  
市長 怒鳴らない子育て講座は、子どもへの伝わりやすい言い方、ほめ方、注意の仕方などしつけを



▲安心して子育てができる「離乳食教室」

練習する講座である。  
ひとつの手法として、活用できるところは取り入れ、子育て世代が安心して子育てができる支援施策を今後も取り組む。

視覚障がい者へのハザードマップ  
市長／先進地の事例を参考

竹下 呉市では、視覚障がい者が、土砂災害の危険がある地域を示したハザードマップの内容を理解する勉強会が開かれた。  
本市でも、ハザードマップの勉強会を実施す

る考えはないか。  
市長 視覚障がい者を含む、避難行動・要支援者等へのハザードマップ勉強会を始めとした対応を今後、先進地の事例を参考に検討する。

その他の質問  
○自動車改造費の助成

## 災害共済

### 持続可能なあり方

市長／制度の維持に努めていきたい



新福 愛子  
公明党始良市議員



**新福** 始良市農林業労働者災害共済は、作業中に不慮の災害を受けた方を救済する、全国でも珍しい貴重な共済である。

加入条件や、今後の持続可能なあり方を問う。

**市長** 平成30年度の実績で加入世帯が772戸、加入者は1107人。見舞金支給件数は14件、支給総額は約68万5千円である。

加入資格は18歳未満の就学者を除き、住民票に記載されている方に広く門戸を広げている。  
加入者も減少しており、今後も制度の維持に努めていきたい。

**未婚のひとり親の支援給付金**  
市長／確実な対象者把握に努める

**新福** 子どもの貧困対策として、未婚のひとり親を支援する給付金1万7千500円が来年1月に支給される。



▲農労災加入で安心の作業を

確実な給付に向けた取り組みと見解を問う。

**市長** 7月の広報紙に掲載し、現況届の手続き時に必要事項の聴き取りや戸籍等での確認を経て、申請勧奨も行っている。

確実な対象者の把握と支給に努めていく。

今回の措置は、安心の子育て環境の整備につながる。

### その他の質問

○肺がん検診の受診率向上

## センター化へ転換

教育長／早い時期に調整

### 給食施設



東馬場 弘  
市政クラブ始輝



**東馬場** 始良地区7校の自校式給食室は、設備機器などの更新等の維持管理を考慮すれば、センター化への転換をすべきだがビジョンを問う。

**教育長** 始良地区の自校式学校給食施設及び加治木学校給食センターについては、施設・設備の老朽化や「学校給食衛生基準」に適合していないな



▲センター化が望まれる自校式給食室

どの課題があり、早急な整備が必要である。できるだけ早い時期に改善できるように調整していく。

**ハザードマップの見直し**  
市長／県の見直しに合わせ作製を検討

**東馬場** 今年、中部・関東地方が台風や想定外の大雨により、河川の氾濫・長期停電と大きな被害をもたらした。

このことから、避難等の周知などハザードマップの見直しをすべきでは

ないか。

**市長** 県の土砂災害警戒区域の見直しに合わせ、来年度ハザードマップの作製を検討している。

また、市が整備する情報伝達手段である防災行政無線で、多くの市民に周知するとともに、情報配信の多重化、多様化に努める。



# まちづくり事業

## 公募型補助金制度の導入

市長／先進自治体を研究したい



**湯之原** 個人住民税の1%相当額を財源にして、市民自らが実践するまちづくり活動・地域づくりを支援する、公募型補助金制度導入を検討する考えはないか。

**市長** 地域の活性化や地域課題の解決については、費用対効果も含め、先進自治体を参考に調査研究したい。



▲焼却灰に多数混入している金属類

### 最終処分場の延命化

市長／埋立率は約50%

**湯之原** 最終処分場の埋立期間を延伸し、施設の延命化を図るためにどのような対処しているか。

**市長** 埋立期間を供用開始後15年間としていたが、13年経過した本年9月末で、埋立率は約50%である。

延命化を図るために、清掃センターで発生する

焼却灰を溶融スラグ化して、敷き砂などに再利用するなどしている。

燃えるゴミの焼却灰の中に、金属類が年間約80トン混入している。様々なところで話しており、徐々にではあるが、減少してきている。

## 社会指標

### 市民幸福度の研究を

市長／錦江町を参考にする



小山田邦弘



**小山田** 住民幸福度調査を実施し、結果を総合計画に反映させるといふ錦江町の取り組みをどのように捉えているか。

に数値化できない部分もあり、今後の検討材料としておく。

**市長** 京都大学との共同で国内初の取り組みでもあり、今後調査スキームや事業成果等について参考にしようと考えている。

**小山田** 市民幸福度の観点から、まず不幸をなくそうとすれば、子ども館や高等教育機関よりも、食の安全や栄養バランスの差がある給食施設の整備が先だとも捉えられる。市民と共有できる政策判断の物差しとして、幸福度も検討してはどうか。

**市長** 市民と共有できる物差しは欲しいが、簡単



▲政策判断の物差しを幸福度にする、優先度も変わってくる

### 学校の防災機能

市長／防災会議で整備を検討

**小山田** 鹿児島県は学校の防災機能が遅れているが、本市の状況を示せ。

**市長** 学校での備蓄は竜門小や旧大山小にわずかない。今後は防災会議の中でも整備を検討していく。

# 公約

## 帖佐駅前広場の整備

市長／段階的に進める



谷口 義文  
志成会



谷口 公約に掲げ、施政方針にも述べられている大学の設置、子ども館の設置、駅前広場の整備など各事業の進捗状況を示せ。

市長 まずは、帖佐駅前の整備を優先することとしており、現在、検討委員会を設置し「基本構想」の検討を行っている。また、次第「基本計



▲帖佐駅前正面広場

画」を策定し、基本設計・詳細設計へと段階的に進めることとしている。

### 滞納対策 市長／法的措置を行う

谷口 市営住宅の解体、新築など今後のあり方と、高額家賃滞納者の現状と対策について示せ。

市長 鉄筋コンクリート造は、改修により長寿命化を図り、簡易耐火ブルック造などは用途廃止し、解体事業を進めるなどの住宅対策を行い、適

正な跡地利用を検討している。

また、滞納者に対しては、「始良市市営住宅家賃等滞納整理事務処理要綱」に沿って対象者に法的措置を行う予定である。

# 精神障害

## 医療費助成と雇用

市長／調査・研究していく



有川 洋美



行っている。

### 総合事業 市長／事業を推進していく

有川 重度心身障害者等医療費助成制度の対象に、精神障害のある方々も、加えることを検討できないか。

有川 介護予防・日常生活支援総合事業は持続可能なのか。見解を問う。

市長 同助成制度は、県の補助対象事業であり、県内自治体の動向を見ながら、精神障害のある方々を加えることができるか調査・研究していく。

有川 雇用について、現状と実績を問う。

市長 精神障害のある方の雇用について、民間企業の状況などは把握できていない。

障害者基幹相談支援センター「あいか」を設置し、関係機関と連携し、本人と家族に寄り添った相談・支援の取り組みを



▲専門性の高い職員（精神保健福祉士等）が相談窓口で対応

市長 「総合事業」の持続に向けて、地域ケア個別会議や一般介護予防事業を推進していく。



## 火災予防

### 空き家・空き地

#### 市長／防火意識の普及啓発



洋 峯下  
市民くらぶ



峯下 火災の恐れのある空き家・雑草が繁茂している空き地の今後の具体策について問う。

市長 管理の不適切な空き地・空き家は、火災予防条例に基づき、本来、所有者・管理者がおこなうべきものと考えられる。注意喚起をはじめ、広報、防火指導など様々な手段で市民へ防火意識の普及啓発を継続し、火災予防に努める。

健康チケットあいの増額  
市長／現段階では厳しい

峯下 チケット配布状況と使用状況と増額について問う。

市長 本年9月末現在で

対象者の67・13%の1万2346人に交付している。

現制度になつて2年目を迎えており、制度の周知等の効果により交付枚数は増加している。年額6000円からの増額については、財政状況を考慮すると、現段階では厳しいと考えている。

#### その他の質問

○ごみ問題について



▲住宅地にある空き地

## 子ども館 設置に伴う効果

### 市長／子育て支援の拠点と地域活性化



岩下陽太郎  
市政クラブ始輝



岩下 市長が考える子ども館設置に伴う効果はどのようなものか。

また、市長の子ども館設置への思いを示せ。

市長 平成31年3月に策定した第2次始良市総合計画で示しているように、子育て支援施設の整備を施策としている。

私の4つの主な政策にも上げているように、子



▲子ども館の有効な設置場所の加治木ふれあい物産館敷地

育て世代を積極的に支援するための施設整備と考えている。

親子が気軽に集い、相互に交流し、子育てに関する活動を行う団体等との情報の共有化、市民への情報発信、相談窓口の強化・充実など、子育て支援の拠点として、考えている。

天候に左右されない子

子どもたちの遊び場や、親子が相互交流できる機能を有した場を整備する予定である。

設置後の地域は、子どもたちの笑い声と若い世代が闊歩する若々しい通りに変貌し、通りはもとより、地域も活性化すると考える。

## 市営住宅

### 保証人の条例改正

市長／家賃債務保証業者を検討



堀 広子



堀 市営住宅に入居する際、連帯保証人が必要であるが保証人が確保できない人がいる。

民法の改正で「保証人の義務づけが削除」されたが条例改正は必要ないか。

市長 家賃債務保証や緊急時の連絡が取れる体制を確保し、連帯保証人に代わる家賃債務保証業者の活用も含め検討する。  
堀 福祉部局との連携をどのように進めていくか。また、減免制度の周知について問う。

市長 生活困窮者自立支援調整会議と社会福祉協議会の共同で滞納者から相談を受け、各制度の周知を行っている。

堀 住宅退去時、民法改正で「経年劣化による義務を負わない」とされたが、この対応と対策について問う。

市長 公営住宅の家賃は、経過年数で減額しているのので、畳・ふすまの経費は含まず負担となる。今後はフローリング化を進めていく。

○その他の質問  
就学援助について



▲用途廃止になる高井田住宅

## 市職員 配置と資質向上

市長／適材適所を念頭に



湯元 秀誠  
市政クラブ始輝



湯元 学業で専門性を培い、市職員に採用されても、志に沿わない一般事務として配置されているように思うが考えを問う。

市長 新規採用において、「一般事務」、専門職の「土木職」、「保健師」など募集し、受験生は、本人の意志により選択、受験している。  
湯元 市職員の配置・資



▲自治会放送手段の備えのない地域の拠点

質向上を考慮すると、これ以上の職員削減に疑問を持つが考えを問う。

市長 適材適所を念頭に配置を行っているが、業務量の増加などでギリギリの状態と考える。人材確保など見極めていく。

### 自治会放送施設事業

市長／今年度中にモデル地区選定

湯元 以前の質問で、自治会放送施設の拡充は、

「モデル地区を設けて推進していく」との見解であったが進捗を問う。

市長 今年度「山間地域コミュニティ情報伝達モデル事業」を立ち上げ、モデル地区の選定を行い、今後の実施計画に調査設計費を考えている。



## 避難所

# 洋式トイレの設置状況

市長／施設管理者と協議



本村 良治



本村 避難所の数と洋式トイレの設置状況と今後の改善計画を問う。  
市長 指定避難所65か所で洋式トイレの設置数は51か所である。  
本市は様々な施設を避難所に指定しており、今後、施設管理者と協議を重ねていきたい。



▲出退勤調査で労働時間が正確に把握されている学校

### 勤務時間の実態

教育長 以前より勤務時間は減少

本村 小・中学校教職員の勤務時間の実態を問う。  
教育長 一学期の教職員の週当たりの平均の勤務時間は、小学校で48時間42分、中学校で54時間36分という状況である。  
3年前の同時期と比較すると、小学校では2時

間12分、中学校で51分減少している。  
働き方改革の意識が高まり、以前より短時間で効率的な業務遂行が進んでいると考えている。



## 本村良治議員を偲んで



▲在りし日の本村良治議員

本村良治議員が、令和元年12月21日に急逝されました。  
12月議会最終日には、いつものように議場に入れられ、各議案の採決に加わっておられました。まさかそれが最後のお姿になるとは、夢にも思っていないませんでした。  
本村議員は、平成19年4月に旧始良町議会議員に初当選以来、町議会議員として1期、そして市議会議員3期目の途中でした。

初当選以来、一般質問は欠かすことなく登壇され、「弱気を助け、強気を挫く」との信念で、常に弱者の味方としての視線を大切に、質問してこられました。  
途中で、脳梗塞という重篤な病気を患われましたが、それをものともせず、最後まで立派に、議員活動を貫き通されました。  
心よりご冥福をお祈りし、哀悼の意を表します。

平成30年度 決算をチェック☑

# 税金の使い方を確認しました

一般会計歳出額

302億4265万円

特別会計歳出額

171億1175万円

皆さんの納めた税金がどのように使われたのか、決算審査特別委員会を設置し、税金の使い方を確認しました。

質疑・現地調査・議員間討議等を行い詳細な審査の結果、全ての決算を認定しました。

本頁・次頁で、チェックした内容や主な議員間討議をお知らせします。

## Check

いかせ！提言

29年度決算審査で指摘された課題が、30年度事業でどのようにいかされたのかチェック☑

### 提言

防災の取り組みは、危機管理課だけで担当するのではなく、建設部、福祉部なども含めた横断的な連携を

### 解決策

各種災害において迅速・的確に対応できるように建設部、福祉部など含めた、市災害対策本部一丸となって、防災訓練・防災講演会・各防災の協

議会等を推進する。

併せて、有事の際の情報共有・役割分担・体制構築に取り組み、更に連携強化を図り、防災・減災に努めていきたい。



▲防災・減災の取り組みを推進します

### 提言

先進事例等を参考にサル被害の更なる対策の充実を図れ

### 解決策

鳥獣被害対策研修会で研修したことを基に、無意識の餌付けをやめることを前提として、①地域のみんなで勉強、②守る田

畑・集落（環境点検）、③囲い込みや追い払い、④最終手段として有害鳥獣捕獲を行うという順番で、被害防止対策を実施する。



▲地域みんなで取り組みましょう



## Check

### 消防職の人員は足りているのか

#### 【主な議員間討議】

- 条約定数は、100人だが、実働体制は研修等のため少なくなる。
- 年次休暇や健康増進休暇等は取れるのか。健康管理やメンタル面で好ましくない。
- 働き方改革に逆行していないか。

#### 【指摘事項】

多重災害の備えのため、また、職員の休養やメンタル面を考慮し、職員適正化計画の延長を行い、定足数を増やすべきである。



▲日々訓練に励む隊員の皆さん

## Check

### こども相談室の設置における期待と課題について

#### 【主な議員間討議】

- 相談内容等は多様化しており解決は容易ではないが、相談窓口に多様な専門家を配置できているのは高く評価できる。
- 「あいぴあ」として独立したことが安心感につながり、相談数が増えているのではないか。
- 対応する職員のメンタル面も充分ケアしていく必要がある。

#### 【提言】

これまでの行政のように縦割りの理論ではなく、横の連携・連動で成果を生み出している。このような横つながりは、今後の庁舎建設や行政サービスの展開などに活かしていくべきである。



▲安心して子育てができる環境を整えます

## Check

### 農産加工センターなど農業施設は有効に活用されているか

#### 【主な議員間討議】

- 農業施設を活用するために、多目的な使用も推進すべき。
- 農産加工センターを活性化させるために外部からの協力を仰ぐべき。
- 農業従事者・加工センターと販売業者と連携した取り組みによる6次産業化が現実的である。

#### 【提言】

今後、農業従事者、加工センターと外部（販売業者・地域おこし協力隊等）をつなぐ役割を行政が担い、積極的に6次産業化を支援すること。



▲農業関連施設の有効活用で地域を元気に！

# と語る会

## を市政に反映

始良市議会では、議会と市民相互の理解を深め市民の皆さんの意見をお聞かせいただき、議会及び議員の政策提案の強化及び拡大を図るため「議会と語る会」を各地域に出向いて、実施してまいりました。

今回新たに意見交換会を行う市内の各種団体、市民グループなどの団体を募集を行い、始良市商工会の応募をいただき11月12日に始良商工会館で開催しました。

11月16日は、山田地区公民館・三叉コミュニティセンターでも実施し、多くの市民の参加を頂きました。参加いただいた方々、誠にありがとうございました。



▲始良市商工会（参加者15名）

語る会への  
初応募!!  
始良市商工会  
始良市商工会館

**始良市商工会育成補助金の現状維持**  
商工会 市の全体の予算は増えているのか。  
議会 税収は増えているが、その分交付税は合併算定替えにより減額されている。商工観光関連の総予算は1億円を超え、企業立地関係の予算が一

番大きく6千300万円の計上である。

始良市中小企業・小規模

企業振興条例

商工会 条例制定はいつ

になるのか。

議会 今年度中の条例制定を予定し、現在制定に向けて委員会を実施している。

始良市商工会館の整備の支援

日本所会館設置の国の補助金の約134万円の返還を済ませたとの商工会の説明がなされた。

議会 日本所地は更地にして市へ返還しなくてはならないが、解体費は、どのくらいかかるか。  
また、加治木・蒲生支所も統合した新館を考えているのか。

商工会 解体費用は建物だけで1200万円ほどかかるか聞いている。  
統合は、地域事情から難しい。将来的には本所・支所の職員の人員バランスは検討している。

商工会 街路灯の運営は、社会貢献の一環であるが、現実的に財源が乏しい。防犯灯に切り替えていく施策、補助金はないか。  
議会 時代が変わり防犯灯の意味合いが強くなり、商工会だけでは負担が大



商工会で管理する街路灯の維持管理が問題になっている。  
維持が出来ないのであれば撤去も考えるべきである。  
商工会 3地区の制度が異なっており、撤去を含め、一つの制度にまとめられないか検討したい。

きすぎる現状と察する。他県では、国と地方公共団体が連携して防犯灯の運営をしているケースや、補助金で街路灯の撤去を行っている情報もある。

### 【会を終えて】

今回、初めて団体との語る会を開催いたしました。団体も多くの問題を抱えており、議会として問題を共有できたことは大きな前進でありました。

今後も各種団体との語る会を進めていきたいと思います。是非ご応募ください。



# 第13回 議会

あなたの声を

もっと

## 耳を傾けます



▲山田校区・山田地区公民館（参加者40人）

### 山田校区 山田地区公民館

**校区** 商業施設の店舗がなく、日用品が揃う商業施設の誘致をしてほしい。地元が主体となって民間業者等に要望し、利用促進をすべき課題である。

**校区** 鳥獣対策の猿被害対策を問う。

**議会** 鳥獣対策は、県全体で取り組むよう要望している。

現在、漆地区をモデル地区に設定し、メス猿に発信機を着け、行動調査を開始した。

**校区** 公営住宅の家賃の見直しや、空家等を活用し、山田地区に定住する方法はないか。

**議会** 公営住宅法の規定により家賃の変更は難しい。

大山・下名団地と空き部屋を活用し、子育て世帯に補助金を出すなどできないか検討、要望する。

### 三船校区 三叉コミュニティセンター

**校区** 防犯灯のLED化は地域によって、全て出来たところと、出来ないところがある。予算の付け方に疑問がある。

**議会** 市は7年間で7500基を見込み、希望調査を行っている。数の多い自治会は、年度別に分けて設置する。

**校区** 校長住宅跡地と給食室別棟横の空地利用については。

**議会** 教育委員会の管理になっている。申請すれば地区住民利用で草を刈るなどして使用することは可能である。

**校区** 三船交差点の渋滞緩和対策については。

**議会** 警察に相談したが、土地に余裕がなく難しい。県にも相談したが、用地交渉がうまくいかないとのことであった。



▲三船校区・三叉コミュニティセンター（参加者10人）

**校区** コミュニティ協議会の要望など、市の政策実施における優先順位は、どうして決まるのか。

**議会** 重要案件は、採択の可能性が高いことから、要望の継続が重要である。

紙面に掲載した質問や提言は、一部を抜粋したものです。地域の課題を含め、多くの意見をいただきました。あなたの声を執行部にしっかりとつなぎ、予算審査や市政運営に反映させていきます。

# 第11回 クイズ

あいら市議会だより

No.37

令和2年1月31日発行

## 何おどり?



クイズの答え **住吉金山踊り**

- 深川百合穂 (始良)
- 頼藤友里歌 (加治木)
- 西別当智美 (始良)
- 野崎 文雄 (始良)
- 松山 捺稀 (加治木)
- 富迫 博幸 (始良)

正解者6人に図書カード

クイズに18人の応募があり、抽選の結果、次の6人の方に図書券を送りました。  
ご当選おめでとうございました。(敬称略)

○市議会だよりの中で「あん質問ないけんなった」は、とてもすばらしい記事と感心しています。

○一般質問は、市民の声に寄り添った質問が多く、とても興味深く読ませていただきました。

第11回クイズ応募者より

## 傍聴席から



- 精神障害の医療費助成について、一般質問で取り上げてもらい、うれしく思います。福祉事務所会議で、他市と一緒に県へ要望して下さるとの回答をいただきました。是非実現して欲しいです。
- ごみ問題で、見学は(子供より)自治会でごみを出す大人が見に行くべきだと思います。よい勉強になりました。ゴミもちゃんと選別して出したいと思います。
- 初めて議会を傍聴させていただきました。市民のより良い生活のため、議員、執行部皆さまの熱意が伝わってきました。残念な事は傍聴席に私を含めて2人しかいなかった事。もっと多くの市民に興味を持って参加してもらえる仕組みを作ってはいかがでしょうか。
- 興味のある質問だけと思って傍聴しましたが、その他の件には、数字が多くべらべら分かりにくい事もありました。職員も議員の方々も理解されるのか疑問に思いました。

## 傍聴席へどうぞ

車いす席もあります

令和2年第1回定例会は、2月17日(月)~3月23日(月)開催予定

お詫ひ

前号36号の8ページ、湯川逸郎議員の一般質問で印刷機械の不具合により左記のようなミスページが混入し一部の世帯に配布されました。お詫びして訂正させて頂きます。

誤

粗大ごみ運搬経費の推移は  
市長/5年間で13%の増

正

網や鉄道の整備などの要望活動を続けていく。

粗大ごみ運搬経費の推移は  
市長/5年間で13%の増

湯川 粗大ごみ運搬経費の、5年間の経費の推移を問う。

◎正規の議会だよりが、必要な方は、議会事務局へご連絡下さい。

## 編集後記

令和2年は、私たちの記憶に永く残る年になりそうです。

始良市制施行10周年、夏には東京オリンピック・パラリンピック、秋には、鹿児島国体が開催されます。今から、ワクワク感でいっぱいです。議会だよりも10年を一区切りとして、紙面の刷新を検討中です。より読みやすく、興味を持って読んでいただけるように変身します。こちらもうワクワクしながらお待ちください。

湯之原 一郎

編集・発行責任者

議長 森川 和美

広報広聴特別委員会

(広報班)

班長 峯下 洋

副班長 和田 里志

委員 新福 愛子

竹下日出志

湯之原 一郎

岩下陽太郎

松元 卓也

湯元 秀誠

小山田 邦弘

萩原 哲郎

有川 洋美

犬伏 浩幸